



ENEOS

2020年7月15日

各位

ENEOSホールディングス株式会社

第51回ENEOS童話賞作品募集結果について

当社(社長:大田 勝幸)が作品を募集しておりました「第51回ENEOS童話賞※」に、14,068編のご応募をいただきましたので、お知らせいたします。

一般の部	10,248編
中学生の部	2,432編
小学生以下の部	1,388編
計	14,068編

1970年から今回で51回目を迎える本童話賞では、毎年、「心のふれあい」をテーマとするオリジナル創作童話を募集し、優秀作品を表彰しております。

今回も、4歳から98歳まで幅広い年代の方々から、14,000編を超えるご応募をいただきました。

児童文学者である西本 鶏介先生などの選考委員の方々による厳正な審査を踏まえ、各部門の入賞作品(最優秀賞、優秀賞、佳作、奨励賞)を10月中旬を目途に決定し、11月20日(金)に表彰式を開催する予定です。

また、佳作以上の入賞作品すべてを1冊にまとめた童話集「童話の花束」を、森林整備の中で生じた間伐材を製紙原料に活用して制作し、全国の教育機関や社会福祉施設、海外の日本語学校などに寄贈しております。

当社は、今後も次世代育成支援や環境保全の取り組みを通じて、社会の発展と活力ある未来づくりに貢献してまいります。

以上

※ ENEOS童話賞の詳細は、「童話の花束」ウェブサイト(<https://www.hd.eneos.co.jp/hanataba/>)をご覧ください。

「ENEOS童話賞」は、公益社団法人企業メセナ協議会より芸術・文化支援による豊かな社会づくりの取り組みとして認定されました。



ENEOSホールディングス株式会社